

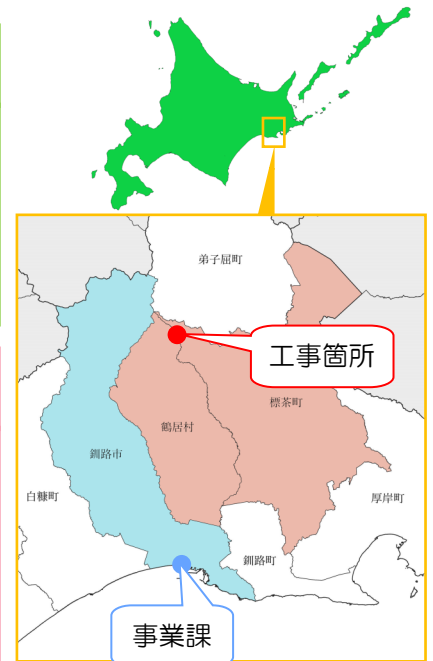
若手職員が活躍する事業現場の紹介

釧路総合振興局 釧路建設管理部 事業室 事業課

工事名：久著呂川河川総合流域防災工事（自然再生）

事業概要

箇所名：鶴居村 標茶町 延長：約14.5km
事業期間：平成15年度～令和10年度
全体事業費：約42億円
事業内容：床止工等33基 水辺林・緩衝帯 土砂調整地 沈砂池



事業目的・効果

当事業は、河川から釧路湿原への土砂流入による湿原の乾燥化への対策として、帯工等の構造物を設置することにより、土砂を捕捉し、土砂の流入を軽減させ、釧路湿原の湿地回復を目指しています。

① 着工前



② 帯工（矢板打ち込み状況）



③ 帯工（矢板打ち込み完了）



④ 矢板の高さ測定



担当する若手職員から一言

私は、河川、砂防・急傾斜の事業を担当しています。工事の実施には、設計者、施工者、他機関等の連携が必要不可欠です。予定通り進まないこともあります。周りからのサポートもあり、楽しく仕事ができます。

仕事以外には仲間とバドミントンをしたり、レクリエーションなどの行事もあるため、多くの人と交流を深めることができます。北海道の安全や道民の暮らしを守りたいと思う人は、ぜひ一緒に働きましょう。

